認知症ガイドブック

資料２-１

令和７年度（2025年度）案について

認知症ガイドブックの概要

・ガイドブックの目的：

　練馬区における認知症ケアパスや相談機関、支援サービス等を区民に対してわかりやすく示し、認知症とともに安心して暮らせる方策について啓発を図る。

・対象：認知症の早期発見の対象となる前期高齢者、家族等

・発行部数：　令和７年度(令和７年４月)　８千部

※もの忘れ検診事業配付分を除く

・主な配布先：区役所、地域包括支援センター等
（区ホームページに掲載）

※相談窓口以外にも、各種講座やイベント開催時に、認知症の理解普及のために広く活用している。

・今後のスケジュール

年度	月	作業内容
6	1	第２回認知症専門部会　案の検討
	2	校正
	3	在宅療養推進協議会　案の報告
7	4	発行、配付

主なご意見

- 内容が充実してきている一方で、項目立てが散漫になってきている印象を受けるため、一度全ての項目をばらして再検討し、大項目を設定した方が読みやすくなると思う。
- ４つの事例があるが、認知症検診から早期発見に繋がった事例があると良い。
- 認知症治療薬に関するトピックスについては、内容の更新とともに、もう少し内容を詳しくしても良いと思う。
- 認知症の人への接し方の事例について。鏡に向かって話している場面の家族の言葉を変えた方が良い。
- 本人ミーティングの写真に新型コロナウイルス流行期の仕切りがあるため、最近の写真にすると良い。
- 本人の思いについての記載があるとなお良い。

改訂方針

▶見やすい紙面とするため項目の整理
▶各記事の文言・表現の見直し
▶支援サービス等の情報の更新

主な変更点

１（変更）全項目について配置を検討し、ページごとに類似の項目をまとめてページ上部に大きな見出しを設定した。（全体）

２（変更）事例１に、認知症検診を受けて早期発見に繋がった内容を追加した。（ｐ４）

３（変更）記事の掲載順について、４つの事例の後に認知症の知識を配置していたが、認知症基本法に「新しい認知症観」が示されたことも踏まえ、本人が希望をもって暮らし続ける様子の象徴としてチームオレンジ活動等の項目を初めに配置した。（ｐ６）

４（変更）本人ミーティングで語られたそれぞれの思いを一つ追加し、写真を撮り直して差し替えた。（ｐ６）

５（変更）認知症希望大使の写真を最近のものに差し替え、大使からのメッセージを復活した。（ｐ７）

６（新規）認知症カフェについての記事を追加した。（ｐ７）

７（変更）認知症治療薬に関するトピックスについて、内容を更新した。（ｐ８）

８（変更）文言整理を行った。（全体）